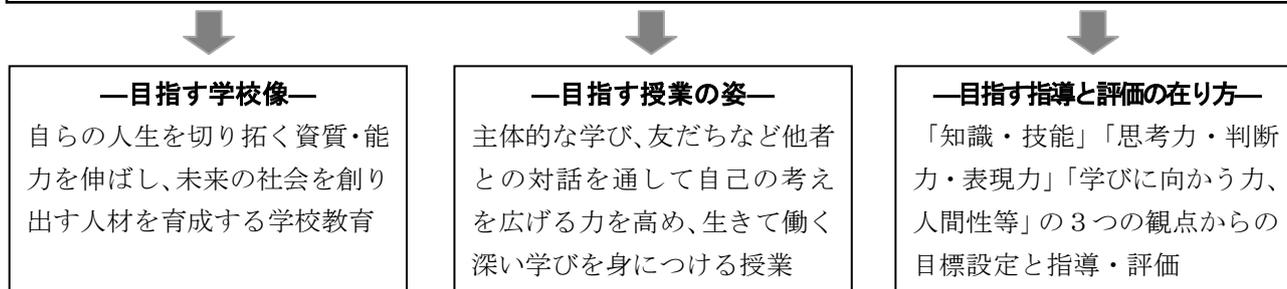


新しい学習指導要領に基づいて、教育活動を変えていきます

■社会の変化に応じて学校教育の重点も変わります

2030年・・・2050年と、この先の時代を見通した時に、急激に変化する社会の中でも未来の創り手になるために必要な資質・能力を確実に備えることができる教育を目指します。

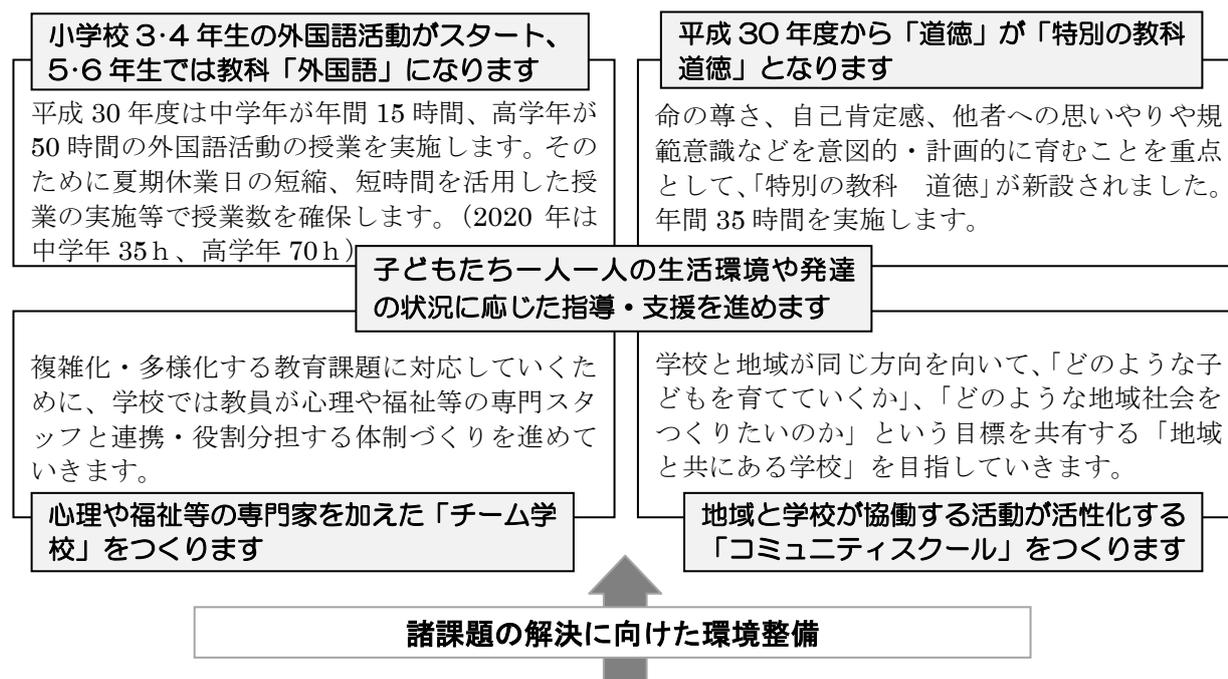


■学習指導要領が変わり、それに伴って年度ごとに次のような取り組みがあります

	平成 29 年 (2017)	30 年 (2018)	31 年 (2019)	32 年 (2020)	33 年 (2021)
小学校	・新学習指導要領告示(3月) ・教科・領域各解説編(8月) ・「特別の教科 道徳」の教科書採択	・「特別の教科 道徳」全面实施 ・教科等移行措置 1年目	・教科書採択 ・教科等移行措置 2年目	・新学習指導要領 全面实施	→
中学校	・新学習指導要領告示(3月) ・教科・領域各解説編(8月)	・「特別の教科 道徳」の教科書採択	・「特別の教科 道徳」全面实施 ・教科等移行措置 1年目	・教科書採択 ・教科等移行措置 2年目	・新学習指導要領 全面实施 →

- * 「移行措置」: 学習指導要領の内容が変わることによって、指導内容に落ちや重なりがないようにするために指導内容を調整する手続きのこと。
- * 「教科書採択」: 新しい学習指導要領の内容に合わせて、新しい教科書を選定するための研究・手続きのこと。

■学校での具体的な取り組み



□学校では抱えきれない様々な教育課題が増えています。 □教職員の多忙化の改善が課題です。